



全自動ガス乾燥機準備配線・配管設備図

型式 WGD9150

電気	ガス	給水	給湯	給気	排気
○	○			○	○

準備設備（一次側（建築）工事）

機器の設置に際して、次の設備をサービススペース内に施工してください。

●電気設備

- 単相100V15A電源コンセント（アース端子付）
 - ・アース工事は必ず行ってください。
 - ・60Hz地域では同梱トランスを接続してください。

●ガス設備

- 1/2" L型可とう管コック止め配管
 - ・ガスコックは簡単に操作できる位置に設備してください。
 - ・二次側工事にて使用するガスホースはガス会社指定の金属可とう管または強化ガスホースを必ず使用ください。

●給気設備

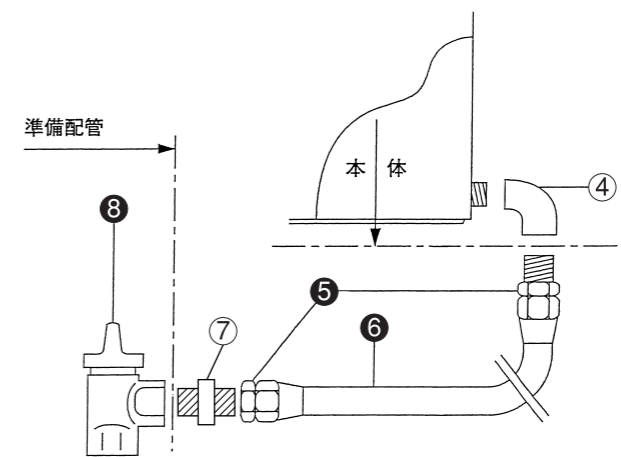
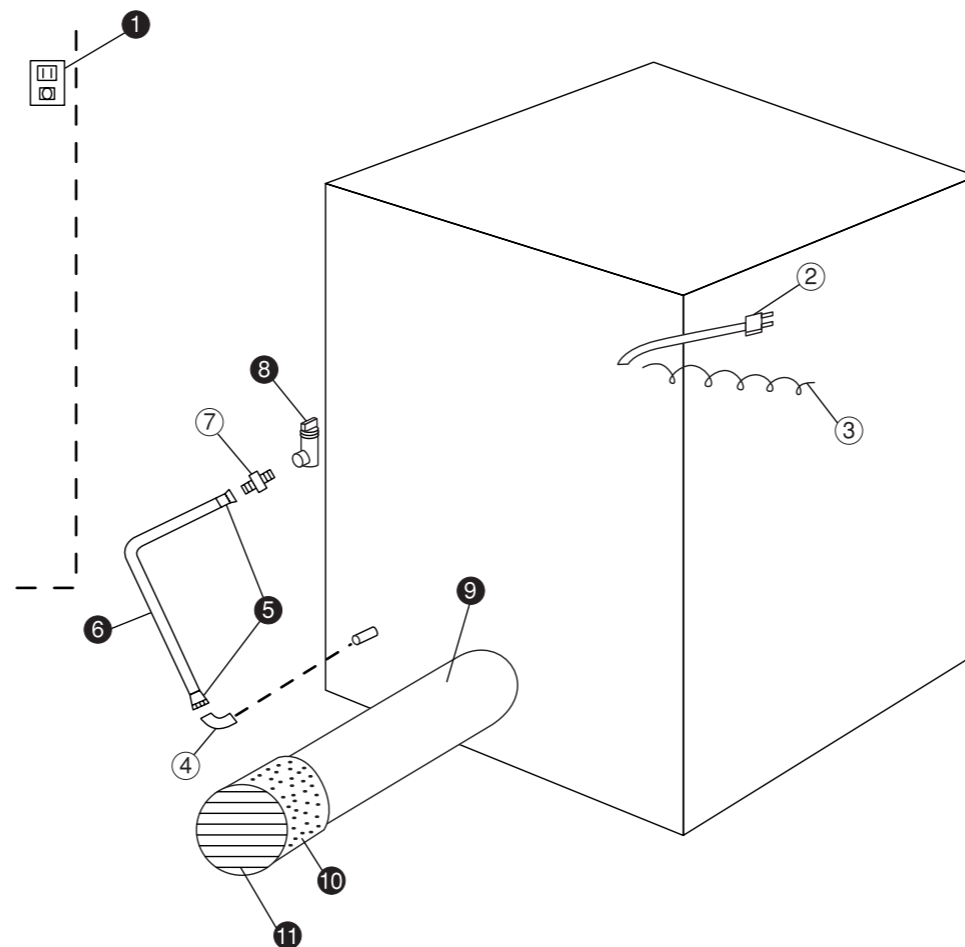
- 十分な燃焼用空気及び乾燥用空気（360m³/h以上）を必ずお取りください。
 - ・衣類を乾燥させるためには燃焼用空気と乾燥用空気の両方が必要です。
 - ・必要空気が不足しますと不完全燃焼による一酸化炭素中毒の恐れがあります。また、衣類の乾きが悪くなるとともに機械本体の内部にホコリが異常に溜まり火災の原因となります。

●排気設備

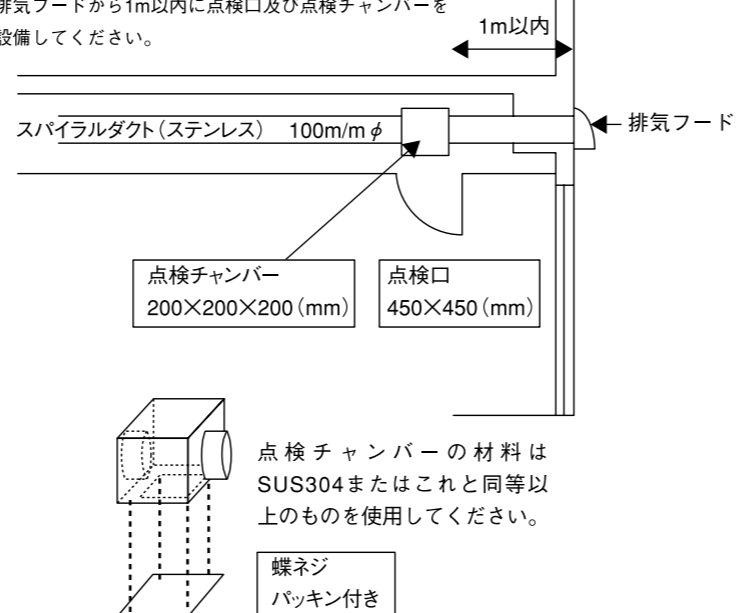
- 排気筒は100%φにて必ず行ってください。
 - ・排気筒貫通口には必ず断熱施工をしてください。
 - ・外壁用排気フードは、開口率70%以上の低圧損タイプのものを使用してください。
 - ・排気フードには防虫ネットなどを絶対に取り付けしないでください。
 - ・排気筒の材料は、SUS304またはこれと同等以上のものを使用してください。つなぎ込み（1m以内）を除き、フレキダクトを使用しないでください。
 - ・排気筒の相当長は下表の数値以下としてください。但し、本体側面から排気筒を取り付ける場合は、本体内部でエルボを1つ使用しています。

90° エルボ使用数	50Hz	60Hz
0	11m	19m
1	8m	16m
2	5m	13m
3	2m	10m
4	—	7m

- ・排気筒が天井裏等の隠ぺい部を通る場合は20mm以上のロックウールを巻いて断熱処理をしてください。
- ・排気筒直管部は排気フードに向けて1/100勾配で施工してください。



- ・高所で足場が組めず排気フードを容易に清掃できない構造の場合、排気フードから1m以内に点検口及び点検チャンバーを設備してください。



●その他工事の注意事項

- ・機器スペースの内壁の材質が可燃、難燃、準不燃材料での仕上げの場合、機器本体または排気筒と密着する部分には耐火ボードを張ってください。
- ・本ガス衣類乾燥機は家庭向け機種ですが、ガス消費量がJIS適用範囲を超えるため、設置等に際しては「業務用ガス機器の設置基準及び実務指針」に準じて行ってください。

	No	部 品 名	個数	
電 気	①	15Aアース端子付専用コンセント	1	現場手配
	②	電源コード 2.0m	1	本 体
	③	アース線 2.5m	1	本 体
ガ ス	④	ガス接続口 1/2" メスネジ	1	本 体
	⑤	PT 1/2 継手金具（ガス会社指定品）	2	現場手配
	⑥	13%強化ガスホースまたは金属可とう管（ガス会社指定品）	1	現場手配
	⑦	TS 1/2" 継手金具	1	同梱部品
	⑧	1/2 L型可とう管コック（ガス会社指定品）	1	現場手配
排 気	⑨	排気筒 100%φ	1	現場手配
	⑩	貫通部断熱処理	1	現場手配
	⑪	排気フード（低圧損タイプ）	1	現場手配